



Hello! Baby-kids

2月生まれの子どもを募集中

- 対象 町内に住み、2月で1歳～3歳になる子ども
- 申し込み 12月10日(水)までに右の二次元コードから



12月生まれ

梶原一華ちゃん(3歳)
令和4年12月7日生まれ
祝3歳!すくすく元気に
育ちますように☆



緒方朱璃ちゃん(3歳)
令和4年12月9日生まれ
3歳おめでとう!
明るく元気に育ってね♡



青木陽菜ちゃん(1歳)
令和6年12月17日生まれ
1歳おめでとう!♡
明るく元気に育ってね♪



豊福詩ちゃん(3歳)
令和4年12月19日生まれ
3歳おめでとう!♡兄妹仲良く
たくさん遊ぼうね!



大矢結永ちゃん(1歳)
令和6年12月21日生まれ
1歳おめでとう!!♡
すくすく元気に育ってね♡



東美玖ちゃん(2歳)
令和5年12月22日生まれ
おうた大好き!これから
たくさん遊ぼうね♡



中尾絃羽ちゃん(2歳)
令和5年12月23日生まれ
2歳おめでとう!これから
たくさん笑わせてね♡



ブレイザー笑心ちゃん(3歳)
令和4年12月24日生まれ
あなたの笑顔にいつも沢山
幸せもらってるよ♡



橋本璃子ちゃん(2歳)
令和5年12月27日生まれ
これからも元氣いっぱい
天真爛漫に育ってね



短歌・俳句・川柳

二般の作品

どうなるの年寄り身内の蛇取りで

湯気向こう猫の目うつる冬至夜半

秋彼岸経棒読みも詫び心

杖つきて畑に通う老夫婦

はうれんそうは芽を出したかな

我が友は末期の病いふきどばし

明るい笑顔に脱帽です

福田ユキ子

中村行雄

山村英之

豊田孝

井上アヤノ

藤原一子

喜寿すぎでそろそろ仮面外そうか

おいでよと先祖の声が近くなり

有吉俊幸

同病の話に弾む美容室

坂本堂

八朔馬居並ぶ筑前芦屋町

八咫鳥なづれば幸と月見祭

岩崎要子

天本睦子

秋の旅虚子の詠みたるよき宿に

青竹町子

岩礁は鳥居てふ島水澄めり

田代輔八

【サンリアイ俳句会】

石垣を撫でるが如き萩の揺れ

沼田捷子

助手席を嫁に譲りて盆参り

野口眞弓

夜の明けてつゆくさ月の涙色

秀田由美子

※町民ふれあい広場に掲載するイベントの告知や募集期間など期日をお知らせする情報は、広報発行日の10

日以降に実施されるものに限りますので注意してください。

※掲載している情報は広報発行時点での情報です。

各イベントが開催されるかどうか分からないときは、担当課または主催者に問い合わせてください。



町の輝いている人や元気な人を紹介します

住人十色

第 100 回

くぼた せつこ
久保田 節子 さん

町の文化財の調査や修復作業をするボランティア「文化財の会・岡垣」を10年以上前に創設し、会長を務めている。週に2回の定期活動を行っているほか、町内の歴史や遺跡、文化財を紹介する活動の一環として、勾玉づくり教室やしめ縄づくり教室などを定期的に催している。

住人十色のコーナーでは、趣味やスポーツなど、何かを頑張っている人や挑戦している人を紹介しています。ぜひ、あなたの周りにいる輝いている人を教えてください。※いただいた情報が必ず掲載されるわけではありませんので、ご了承ください。

問い合わせ おかがきPR課

つながる、過去と現在

Q 文化財のボランティアを始めたきっかけは？

A 元々発掘の現場で仕事をしていたんですが、あるとき「文化財の整理や修復を手伝ってほしい」と声をかけられたのがきっかけです。それから仲間を集めて「文化財の会・岡垣」をつくりました。

Q このボランティアの魅力を教えてください。

A 本物の文化財に直接触れることができるのが魅力ですね。修復作業をしながら、過去の人たちとつながり、その息吹を生き返らせる感覚を味わえるのはとても貴重な体験だと思います。また、仲間と世間話をしたり、一息ついたりしながら作業をしているので、良い気分転換になっています。



Q どのようなときにやりがいを感じますか？

A 子どもたちが本物の文化財を見て「こんなものがあったんだ!」と目を輝かせてくれたときですね。そうやって喜んでもらえるだけで、地道な修復作業をコツコツと続けていて良かったと報われる気持ちになります。

Q これからの活動の目標を教えてください。

A 保管庫には、まだまだたくさんの文化財が眠っていますが、なかなか公開できる機会はありません。もっと多くの人に岡垣町のさまざまな文化財の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。特に子どもたちには、文化財に触れる経験を通じて、岡垣町にもっと愛着をもってもらえたらうれしいです。



募集

町民ふれあい広場では、お知らせサークルなどの紹介、イラスト写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。

申し込み 2月号は12月10日(木)までに住所・氏名・電話番号・原稿などをおかがきPR課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

雲の影過ぎて真白き蕎麦畑
平位瑛子

【岡垣短歌教室(植村隆雄 選)】
夏休み明けて通学路に元気な声
猛暑の昼時帰る子どもら
石田真知子

田に入りて手刈りの稲を抱え干し
皮膚痒くなりし子供の頃よ
黒瀬里美

英彦山の天まで届く大杉に
パワーをもらい活力が湧く
飛高弘子

大相撲人氣力士へ声高し
名前垂れ幕場が盛り上がる
白武真理子

【青葉短歌会】
ようやくに空澄み秋の風立ちぬ
猛暑の夏も今は思い出
早川京子

柿の実を竹竿もちて挟み取る
上手はいかず落ちて潰れる
新川正恵

あんば柿敬老祝いと送り来る
ほどよき柔さ朱の色の冴ゆ
左座路子

馬追虫はかぼちゃのボタージュ好きかしら
一人の夕餉の窓に止まれり
石松清美